

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	実用外国語 I	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
この授業では、自己紹介や、学校での活動について、また家族についてや、自身の習慣など、日常的に話すであろう簡易なトピックについて英語で話せるよう講義を行う。講義内容については全て英語で行うと共に、欧米交流を目的としているため、海外提携先大学とのオンライン交流授業も実施する。
達成目標
英語を話したいが苦手である、また基礎的な語彙力や文法知識に乏しく、英語で話す事に自信が無いと言う学生も、失敗を恐れずに発話する事を目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な語彙や、Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形について基本的な型を理解し、自分自身の言葉として発話出来るようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	講義ガイダンス Classroom English について紹介		授業計画	Unit6 How often do you run?
	事後学習	上記内容について復習		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
2	事前学習	クラス英語復習	10	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	Unit1 Where are you from?		授業計画	PROGRESS CHECK
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
3	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	11	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	Unit2 What do you do?		授業計画	Unit7 We went dancing!
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
4	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	12	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	PROGRESS CHECK		授業計画	Unit8 How's the neighborhood?
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
5	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	13	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	Unit3 How much are these?		授業計画	復習 : Unit1-Unit4
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
6	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	14	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	Unit4 Do you play the guitar?		授業計画	復習 : Unit5-Unit8
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	PROGRESS CHECK		授業計画	期末試験
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	Unit5 What an interesting famiy!		授業計画	
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	

評価方法	出席状況 : 20% 定期試験 : 80%
教科書	著者名 Jack C. Richards, Jonathan Hull, Susan Proctor タイトル Interchange 5th Edition 出版社 CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS
参考書	著者名 タイトル 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	実用外国語Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	Samin Parwani		
実務経験 教員紹介	英会話学校教師		

講義概要
この授業では、自己紹介や、学校での活動について、また家族についてや、自身の習慣など、日常的に話すであろう簡易なトピックについて英語で話せるよう講義を行う。講義内容については全て英語で行うと共に、欧米交流を目的としているため、海外提携先大学とのオンライン交流授業も実施する。
達成目標
英語を話したいが苦手である、また基礎的な語彙力や文法知識に乏しく、英語で話す事に自信が無いと言う学生も、失敗を恐れずに発話する事を目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な語彙や、Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形について基本的な型を理解し、自分自身の言葉として発話出来るようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	講義ガイダンス Classroom English について紹介		授業計画	Unit14 It's the coldest city!
	事後学習	上記内容について復習		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
2	事前学習	クラス英語復習	10	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	Unit9 What does she look like?		授業計画	PROGRESS CHECK
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
3	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	11	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	Unit10 Have you ever been there?		授業計画	Unit15 What are you doing later?
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
4	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	12	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	PROGRESS CHECK		授業計画	Unit16 How have you changed?
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
5	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	13	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	Unit11 It's a really nice city.		授業計画	復習 : Unit9-Unit12
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
6	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	14	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	Unit12 Important to get rest.		授業計画	復習 : Unit13-Unit16
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	PROGRESS CHECK		授業計画	期末試験
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	Unit13 What would you like?		授業計画	
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	

評価方法	出席状況 : 20% 定期試験 : 80%
教科書	著者名 Jack C. Richards, Jonathan Hull, Susan Proctor タイトル Interchange 5th Edition 出版社 CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS
参考書	著者名 タイトル 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネス外国語 I	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT 企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
この講義では、TOEIC L&R テストのスコアアップに必要な基礎的な語彙力や文法知識を整理しつつ、テストを効果的に終わらせるためのタイムマネジメントやテクニックについて学ぶ。またスコアアップに必要なオーバーラッピングやシャドーイング等の音読トレーニングについても実践する。
達成目標
TOEIC L&R テストのテストの構成や、時間配分等について理解をし、品詞の違い等の基本的な問題に対して、理解して解ける問題が増えるようになる事を目標とする。
学修成果
TOEIC L&R テスト 470 点相当の語彙力や文法知識を身に着ける。また更なるスコアアップに向けて、自分自身で自宅学習や復習を行えるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	Day4 の復習
	授業計画	TOEIC L&R テストの各パートの構成及び時間配分について		授業計画	Reading : Day16
	事後学習	サンプル問題の復習		事後学習	Day16 の復習
2	事前学習	サンプル問題の復習	10	事前学習	Day16 の復習
	授業計画	Listening : Day1		授業計画	Listening : Day 5
	事後学習	Day1 の復習		事後学習	Day5 の復習
3	事前学習	Day1 の復習	11	事前学習	Day5 の復習
	授業計画	Reading : Day13		授業計画	Reading : Day17
	事後学習	Day13 の復習		事後学習	Day17 の復習
4	事前学習	Day13 の復習	12	事前学習	Day17 の復習
	授業計画	Listening : Day2		授業計画	Listening : Day6
	事後学習	Day2 の復習		事後学習	Day6 の復習
5	事前学習	Day2 の復習	13	事前学習	Day6 の復習
	授業計画	Reading : Day14		授業計画	Reading : Day18
	事後学習	Day14 の復習		事後学習	Day18 の復習
6	事前学習	Day14 の復習	14	事前学習	Day18 の復習
	授業計画	Listening : Day3		授業計画	Listening:Day7 及びテスト内容について
	事後学習	Day3 の復習		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	Day3 の復習	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	Reading : Day15		授業計画	期末試験
	事後学習	Day15 の復習		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	Day15 の復習			
	授業計画	Listening : Day4			
	事後学習	Day4 の復習			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書 著者名 安河内哲也
 タイトル TOEIC L&R テスト レベル別問題集 470 点突破
 出版社 東進ブックス

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ビジネス外国語Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT 企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
TOEIC L&R テストの更なるスコアアップに必要な中級程度の語彙や文法知識を整理し、全ての問題を制限時間内に終わらせる為の学習をする。スコアアップに必要なオーバーラッピングやシャドーイング等の音読トレーニングについても継続実践し、テストにおいて 600 点以上を取得する事を目指す。
達成目標
前期で学んだ事項を発展向上させ、時間内にテストを終わらせる事が出来る。また、より高度な語彙や文法を理解し、それらを含む問題が解けるようになる事を目標とする。
学修成果
TOEIC L&R テスト 600 点相当の語彙力や文法知識を身に着ける。更なるスコアアップに向けて、創意工夫をしながら自分自身で学習する事が出来る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	Day4 の復習
	授業計画	TOEIC L&R テストの各パートの構成及び時間配分について復習		授業計画	Reading : Day16
	事後学習	サンプル問題の復習		事後学習	Day16 の復習
2	事前学習	サンプル問題の復習	10	事前学習	Day16 の復習
	授業計画	Listening : Day1		授業計画	Listening : Day 5
	事後学習	Day1 の復習		事後学習	Day5 の復習
3	事前学習	Day1 の復習	11	事前学習	Day5 の復習
	授業計画	Reading : Day13		授業計画	Reading : Day17
	事後学習	Day13 の復習		事後学習	Day17 の復習
4	事前学習	Day13 の復習	12	事前学習	Day17 の復習
	授業計画	Listening : Day2		授業計画	Listening : Day6
	事後学習	Day2 の復習		事後学習	Day6 の復習
5	事前学習	Day2 の復習	13	事前学習	Day6 の復習
	授業計画	Reading : Day14		授業計画	Reading : Day18
	事後学習	Day14 の復習		事後学習	Day18 の復習
6	事前学習	Day14 の復習	14	事前学習	Day18 の復習
	授業計画	Listening : Day3		授業計画	Listening:Day7 及びテスト内容について
	事後学習	Day3 の復習		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	Day3 の復習	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	Reading : Day15		授業計画	期末試験
	事後学習	Day15 の復習		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	Day15 の復習			
	授業計画	Listening : Day4			
	事後学習	Day4 の復習			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書 著者名 安河内哲也
 タイトル TOEIC L&R テスト レベル別問題集 600 点突破
 出版社 東進ブックス

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	接遇外国語 I	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	京塚 在裕美		
実務経験 教員紹介			

講義概要
リスニングおよびリーディング、ライティング、スピーキングの基本 4 技能を総合的かつ効果的に学習する。また、時事問題を扱った英文を読解し、またそれに関するディスカッションを通して、実用的な英語の活用を積極的に行っていく。
達成目標
ボキャブラリーや基本イディオムを学習し、リスニングおよびリーディング、ライティング、スピーキングの総合的な向上を目指し、英検準 2 級の取得を目標にする。
学修成果
英語の基本 4 技能を総合的かつ効果的に学習し、英検準 2 級レベルの英文を理解し活用できるようにする。実生活でも英語を積極的に使用できるよう基本的な力を身に着ける。

授業計画

1	事前学習	学習用品、教室等の確認	9	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英語での自己紹介・当科目の学習意義と目標の確認		授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級対策課題
	事後学習	自己紹介の英文ライティング		事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認
2	事前学習	事前にテキストを読了しておく	10	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英文読解「Japan's Climate and Geography」		授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級対策課題
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認
3	事前学習	事前にテキストを読了しておく	11	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英文読解「Climbing Mt. Fuji」		授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級対策課題
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認
4	事前学習	事前にテキストを読了しておく	12	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英文読解「New Policy of School Education in Japan」		授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級対策課題
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認
5	事前学習	事前にテキストを読了しておく	13	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	読解 Traditional Music Instruments in Japan 英検準 2 級対策課題		授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級対策課題
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認
6	事前学習	事前にテキストを読了しておく	14	事前学習	定期試験に向けた要点整理
	授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級対策課題		授業計画	定期試験に向けた要点整理の確認
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	定期試験に向けた要点整理
7	事前学習	事前にテキストを読了しておく	15	事前学習	定期試験に向けた要点整理
	授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級対策課題		授業計画	定期試験
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	試験のレビュー、復習
8	事前学習	事前にテキストを読了しておく			
	授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級対策課題			
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（小テスト）>：30%

教科書	著者名	
	タイトル	DAILY20 日間 英検準 2 級 集中ゼミ 新試験対応版
	出版社	旺文社
参考書	著者名	江口裕之
	タイトル	英語で語る日本事情 2020
	出版社	The Japan Times

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	接遇外国語Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	京塚 在裕美		
実務経験 教員紹介			

講義概要
前期授業で培ったリスニングおよびリーディング、ライティング、スピーキングの基本 4 技能を発展的に学習し、実用的な英語の活用を積極的に行っていく。時事問題のリーディングとディスカッションを通じて、日本社会および異文化理解を深めていく。
達成目標
ボキャブラリーや基本イディオムを学習し、リスニングおよびリーディング、ライティング、スピーキングの総合的な向上を目指し、英検準 2 級または 2 級の取得を目標にする。
学修成果
英語の基本 4 技能を総合的かつ効果的に学習し、英検準 2 級レベルの英文を理解し活用できるようにする。実生活でも英語を積極的に使用できるよう基本的な力を身に着ける。

授業計画

1	事前学習	事前にテキストを読了しておく	9	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題		授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認
2	事前学習	事前にテキストを読了しておく	10	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題		授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認
3	事前学習	事前にテキストを読了しておく	11	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題		授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認
4	事前学習	事前にテキストを読了しておく	12	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題		授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認
5	事前学習	事前にテキストを読了しておく	13	事前学習	事前にテキストを読了しておく
	授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題		授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認
6	事前学習	事前にテキストを読了しておく	14	事前学習	定期試験に向けた要点整理
	授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題		授業計画	定期試験に向けた要点整理の確認
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	定期試験に向けた要点整理
7	事前学習	事前にテキストを読了しておく	15	事前学習	定期試験に向けた要点整理
	授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題		授業計画	定期試験
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認		事後学習	試験のレビュー、復習
8	事前学習	事前にテキストを読了しておく			
	授業計画	英文読解とディスカッション 英検準 2 級または 2 級対策課題			
	事後学習	ボキャブラリーと重要表現の再確認			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（平常点）>：30%

教科書 著者名
タイトル DAILY20 日間 英検準 2 級 集中ゼミ 新試験対応版
出版社 旺文社

参考書 著者名 江口裕之
タイトル 英語で語る日本事情 2020
出版社 The Japan Times

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語会話 I	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	山北 麻美		
実務経験 教員紹介	語学・留学カウンセリング(企業・学生) 児童英語テキスト・指導法作成 異文化理解及び英会話研修(企業)		

講義概要
本講義では、外国語とその文化・風習・行事に触れることで理解を促進し、語学を使ってコミュニケーションをとる楽しさを体感・習得する。四技能をバランスよく学び、毎回文法を確認し理解した上で、コミュニケーションとしての英語を実践を踏まえながら練習し習得する。
達成目標
ナチュラルスピードの英語を理解する。自分の意見を英語で伝えられるような英語力を養う。限られた時間で英文の内容を理解し、自分の言葉で伝えることができる。
学修成果
自然な英語を聞いて理解し、反応することができる。英文を読み理解することができる。 ・学んだ文法を使って自分の考えを英語で伝えることができる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	復習
	授業計画	オリエンテーション		授業計画	動画を使ってリスニング 動画の内容をまとめて発表し意見交換
	事後学習	配布資料記入		事後学習	ポイントの見直し
2	事前学習	自己紹介の準備	10	事前学習	復習
	授業計画	自己紹介・世界の英語		授業計画	さまざまな誘い方
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	ポイントの見直し
3	事前学習	復習	11	事前学習	復習
	授業計画	英語を書く時によく使われる省略形 英文履歴書①		授業計画	さまざまなおススメの仕方
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	ポイントの見直し
4	事前学習	復習	12	事前学習	復習
	授業計画	英文履歴書② 英語での自己アピールの方法		授業計画	グループ発表準備
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	グループ発表の準備
5	事前学習	復習	13	事前学習	グループ発表の準備
	授業計画	現在形 人や町を英語で表現する・質問する		授業計画	グループ発表
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	ポイントの見直し
6	事前学習	復習	14	事前学習	復習
	授業計画	現在形②関係代名詞を使ってより細 やかに表現する		授業計画	前期のまとめ
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	復習	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	過去形① 自分史を英語で表現する		授業計画	期末試験
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	復習			
	授業計画	過去形② 過去形+疑問詞の Q&A			
	事後学習	ポイントの見直し			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：50% < (授業態度・発表) >：20%

教科書 著者名
タイトル 教科書は指定せずその都度資料などを配布する
出版社

参考書 著者名 Jack C. Richards ・David Bohlke / Susan Stempleski
タイトル Speak NOW1 / Talk time2
出版社 OXFORD

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語会話Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	山北 麻美		
実務経験 教員紹介	語学・留学カウンセリング(企業・学生) 児童英語テキスト・指導法作成 異文化理解及び英会話研修(企業)		

講義概要
本講義では、外国語とその文化・風習・行事に触れることで理解を促進し、語学を使ってコミュニケーションをとる楽しさを体感・習得する。四技能をバランスよく学び、毎回文法を確認し理解した上で、コミュニケーションとしての英語を実践を踏まえながら練習し習得する。
達成目標
ナチュラルスピードの英語を理解する。自分の意見を英語で伝えられるような英語力を養う。限られた時間で英文の内容を理解し、自分の言葉で伝えることができる。
学修成果
自然な英語を聞いて理解し、反応することができる。英文を読み理解することができる。 学んだ文法を使って自分の考えを英語で伝えることができる。

授業計画

1	事前学習	前期授業内容の見直し	9	事前学習	復習
	授業計画	Cooking① 料理にまつわる英語		授業計画	発表 (presentation)
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	ポイントの見直し
2	事前学習	復習	10	事前学習	復習
	授業計画	Cooking② 自分の好きなものの作り方を英語で表現する		授業計画	トラブル 災害・忘れ物などトラブルの際に伝えられる表現
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	ポイントの見直し
3	事前学習	復習	11	事前学習	復習
	授業計画	海外での英語①レストランで使う表現・海外でのマナー		授業計画	ダイベート 身近なものを題材にダイベート形式で話す
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	ポイントの見直し
4	事前学習	復習	12	事前学習	復習
	授業計画	海外での英語② レストランで使う表現・海外でのマナー		授業計画	発表の準備 presentationの内容を考え英文にする
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	presentationの準備
5	事前学習	復習	13	事前学習	presentationの準備
	授業計画	海外での英語③レストランで使う表現・海外でのマナー		授業計画	発表 (presentation)
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	ポイントの見直し
6	事前学習	復習	14	事前学習	復習
	授業計画	旅行①旅行の時に使える表現を理解し練習する		授業計画	後期の総復習(文法・単語・表現を使って会話練習)
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	復習	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	旅行②website をみて予約法などリアルな英語を理解する		授業計画	期末試験
	事後学習	ポイントの見直し		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	復習			
	授業計画	旅行③自分でトラベルプランを作りポイントを含め英語で発表する			
	事後学習	ポイントの見直し			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：50% < (授業態度・発表) >：20%

教科書 著者名
タイトル 教科書は指定せずその都度資料などを配布する
出版社

参考書 著者名 Jack C. Richards ・ David Bohlke / Susan Stempleski
タイトル Speak NOW1 / Talk time2
出版社 OXFORD

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語表現 I	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	Joseph		
実務経験 教員紹介			

講義概要
この授業では、世界中の文化や歴史、また私たちの環境や技術などについて英語で読んで理解し、自分自身の意見を他者と臆することなく英語で交換する事を目標とする。授業は英語ネイティブ教師が全て英語で行い、参加している学生も英語のみで発話を行う。
達成目標
身の回りの出来事について、初級程度の英語であれば理解する事が出来、短い文章で自分自身の意見を他者と交換すること目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な基本的な語彙や文法、また Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形を駆使し、他者と英語のみで意見交換が出来る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	講義ガイダンス		授業計画	②Unit4 : PLACES
	事後学習	ガイダンス内容復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
2	事前学習	ガイダンス内容復習	10	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	①Unit3 : LIFESTYLE		授業計画	③Unit4 : PLACES
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
3	事前学習	文法事項及び語彙復習	11	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	②Unit3 : LIFESTYLE		授業計画	④Unit4 : PLACES
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
4	事前学習	文法事項及び語彙復習	12	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	③Unit3 : LIFESTYLE		授業計画	⑤Unit4 : PLACES
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
5	事前学習	文法事項及び語彙復習	13	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	④Unit3 : LIFESTYLE		授業計画	⑥Unit4 : PLACES
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
6	事前学習	文法事項及び語彙復習	14	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	⑤Unit3 : LIFESTYLE		授業計画	復習
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	テストの準備
7	事前学習	文法事項及び語彙復習	15	事前学習	テストの準備
	授業計画	⑥Unit3 : LIFESTYLE		授業計画	テスト
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	文法事項及び語彙復習			
	授業計画	①Unit4 : PLACES			
	事後学習	文法事項及び語彙復習			

評価方法 出席状況 : 40% 定期試験 : 60%

教科書 著者名 Kate Adams, Sabina Ostrowska, Christina Cavage

参考書
 タイトル PRISM READING Intro
 出版社 CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS
 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語表現Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	Joseph		
実務経験 教員紹介			

講義概要
この授業では、世界中の文化や歴史、また私たちの環境や技術などについて英語で読んで理解し、自分自身の意見を他者と臆することなく英語で交換する事を目標とする。授業は英語ネイティブ教師が全て英語で行い、参加している学生も英語のみで発話を行う。
達成目標
身の回りの出来事について、初級程度の英語であれば理解する事が出来、短い文章で自分自身の意見を他者と交換すること目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な基本的な語彙や文法、また Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形を駆使し、他者と英語のみで意見交換が出来る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	講義ガイダンス		授業計画	②Unit8 : TRANSPORTATION
	事後学習	ガイダンス内容復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
2	事前学習	ガイダンス内容復習	10	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	①Unit7 : FOOD&CULTURE		授業計画	③Unit8 : TRANSPORTATION
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
3	事前学習	文法事項及び語彙復習	11	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	②Unit7 : FOOD&CULTURE		授業計画	④Unit8 : TRANSPORTATION
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
4	事前学習	文法事項及び語彙復習	12	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	③Unit7 : FOOD&CULTURE		授業計画	⑤Unit8 : TRANSPORTATION
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
5	事前学習	文法事項及び語彙復習	13	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	④Unit7 : FOOD&CULTURE		授業計画	⑥Unit8 : TRANSPORTATION
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
6	事前学習	文法事項及び語彙復習	14	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	⑤Unit7 : FOOD&CULTURE		授業計画	復習
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	テストの準備
7	事前学習	文法事項及び語彙復習	15	事前学習	テストの準備
	授業計画	⑥Unit7 : FOOD&CULTURE		授業計画	テスト
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	
	授業計画	①Unit8 : TRANSPORTATION		授業計画	
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	

評価方法 出席状況 : 40% 定期試験 : 60%

教科書 著者名 Kate Adams, Sabina Ostrowska, Christina Cavage

参考書
 タイトル PRISM READING Intro
 出版社 CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS
 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022年度	学期	前期
科目名	総合外国語Ⅰ（文法）	単位	2単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	Joseph		
実務経験 教員紹介			

講義概要
この授業では、世界中の文化や歴史、また私たちの環境や技術などについて英語で読んで理解し、自分自身の意見を他者と臆することなく英語で交換する事を目標とする。授業は英語ネイティブ教師が全て英語で行い、参加している学生も英語のみで発話を行う。
達成目標
身の回りの出来事について、初級程度の英語であれば理解する事が出来、短い文章で自分自身の意見を他者と交換すること目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な基本的な語彙や文法、また Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形を駆使し、他者と英語のみで意見交換が出来る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	講義ガイダンス及び自己紹介 クラス英語紹介		授業計画	②Unit2: CLIMATE
	事後学習	クラス英語復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
2	事前学習	クラス英語復習	10	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	①Unit1: PEOPLE		授業計画	③Unit2: CLIMATE
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
3	事前学習	文法事項及び語彙復習	11	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	②Unit1: PEOPLE		授業計画	④Unit2: CLIMATE
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
4	事前学習	文法事項及び語彙復習	12	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	③Unit1: PEOPLE		授業計画	⑤Unit2: CLIMATE
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
5	事前学習	文法事項及び語彙復習	13	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	④Unit1: PEOPLE		授業計画	⑥Unit2: CLIMATE
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
6	事前学習	文法事項及び語彙復習	14	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	⑤Unit1: PEOPLE		授業計画	復習
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	文法事項及び語彙復習	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	⑥Unit1: PEOPLE		授業計画	期末試験
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	文法事項及び語彙復習			
	授業計画	①Unit2: CLIMATE			
	事後学習	文法事項及び語彙復習			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%
教科書 著者名 Kate Adams, Sabina Ostrowska, Christina Cavage

参考書
タイトル PRISM READING Intro
出版社 CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS
著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	総合外国語Ⅱ（文法）	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	Joseph		
実務経験 教員紹介			

講義概要
この授業では、世界中の文化や歴史、また私たちの環境や技術などについて英語で読んで理解し、自分自身の意見を他者と臆することなく英語で交換する事を目標とする。授業は英語ネイティブ教師が全て英語で行い、参加している学生も英語のみで発話を行う。
達成目標
身の回りの出来事について、初級程度の英語であれば理解する事が出来、短い文章で自分自身の意見を他者と交換すること目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な基本的な語彙や文法、また Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形を駆使し、他者と英語のみで意見交換が出来る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	講義ガイダンス		授業計画	②Unit6 : HOME&BUILDINGS
	事後学習	ガイダンス内容復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
2	事前学習	ガイダンス内容復習	10	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	①Unit5 : JOBS		授業計画	③Unit6 : HOME&BUILDINGS
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
3	事前学習	文法事項及び語彙復習	11	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	②Unit5 : JOBS		授業計画	④Unit6 : HOME&BUILDINGS
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
4	事前学習	文法事項及び語彙復習	12	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	③Unit5 : JOBS		授業計画	⑤Unit6 : HOME&BUILDINGS
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
5	事前学習	文法事項及び語彙復習	13	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	④Unit5 : JOBS		授業計画	⑥Unit6 : HOME&BUILDINGS
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
6	事前学習	文法事項及び語彙復習	14	事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	⑤Unit5 : JOBS		授業計画	復習
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	文法事項及び語彙復習	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	⑥Unit5 : JOBS		授業計画	期末試験
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	文法事項及び語彙復習			
	授業計画	①Unit6 : HOME&BUILDINGS			
	事後学習	文法事項及び語彙復習			

評価方法 出席状況 : 20% 定期試験 : 80%

教科書 著者名 Kate Adams, Sabina Ostrowska, Christina Cavage

参考書
 タイトル PRISM READING Intro
 出版社 CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS
 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	通訳翻訳概論 I	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	竹内 文		
実務経験 教員紹介			

講義概要
英語を「話す」「聞く」際に大きく影響する発音を基礎から学びます。正しい英語発音のための口の形や息の使い方、リズムやイントネーションなどを確認しながら、ペア・グループワークを通して実践的に習得します。
達成目標
英語の正しい音とその種類を学ぶ 正しい音の作り方を学ぶ リズム、イントネーション、音の連結などを学び聞きやすい英語を習得する
学修成果
相手に伝わりやすいクリアな発音ができるようになることで英語を話すことに自信を持てるようになる。

授業計画

1	事前学習	テキストの確認	9	事前学習	授業内容を復習
	授業計画	自己紹介とシラバスの確認		授業計画	Unit 8 Choosing the Focus Word
	事後学習	テキストの確認		事後学習	授業内容を復習
2	事前学習	テキストで内容を確認	10	事前学習	授業内容を復習
	授業計画	Unit 1 Syllables		授業計画	Unit 9 Emphasizing Structure Words
	事後学習	授業内容を復習		事後学習	授業内容を復習
3	事前学習	授業内容を復習	11	事前学習	授業内容を復習
	授業計画	Unit 2 Vowels and Vowel Rules		授業計画	Unit 10 Continuants and Stops (1)
	事後学習	授業内容を復習		事後学習	授業内容を復習
4	事前学習	授業内容を復習	12	事前学習	授業内容を復習
	授業計画	Unit 3 Word Stress and Vowel Length		授業計画	Unit 11 Continuants and Stops (2)
	事後学習	授業内容を復習		事後学習	授業内容を復習
5	事前学習	授業内容を復習	13	事前学習	授業内容を復習
	授業計画	Unit 4 Word Stress and Vowel Clarity		授業計画	Unit 12 Voicing
	事後学習	授業内容を復習		事後学習	授業内容を復習
6	事前学習	授業内容を復習	14	事前学習	授業内容を復習
	授業計画	Unit 5 Word Stress Patterns		授業計画	これまでの復習と期末試験準備
	事後学習	授業内容を復習		事後学習	期末試験準備
7	事前学習	授業内容を復習	15	事前学習	期末試験準備
	授業計画	Unit 6 Sentence Focus (1)		授業計画	期末試験
	事後学習	授業内容を復習		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	授業内容を復習			
	授業計画	Unit 7 Sentence Focus (2)			
	事後学習	授業内容を復習			

評価方法 出席状況：60% 定期試験：40%

教科書 著者名 Judy B. Gilbert
タイトル Clear Speech 4th Edition
出版社 Cambridge University Press

参考書 著者名 鹿野 晴夫
タイトル 超音読レッスン 世界の名スピーチ編
出版社 IBC パブリッシング

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	通訳翻訳概論Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	竹内 文		
実務経験 教員紹介			

講義概要
英語を「話す」「聞く」際に大きく影響する発音を基礎から学びます。正しい英語発音のための口の形や息の使い方、リズムやイントネーションなどを確認しながら、ペア・グループワークを通して実践的に習得します。
達成目標
英語の正しい音とその種類を学ぶ 正しい音の作り方を学ぶ リズム、イントネーション、音の連結などを学び聞きやすい英語を習得する
学修成果
相手に伝わりやすいクリアな発音ができるようになることで英語を話すことに自信を持てるようになる。

授業計画

1	事前学習	テキストの確認	9	事前学習	授業内容を復習
	授業計画	Unit 13 Voicing and Syllable Length Aspiration		授業計画	Part 6 Consonant (6)
	事後学習	テキストの確認		事後学習	授業内容を復習
2	事前学習	テキストで内容を確認	10	事前学習	授業内容を復習
	授業計画	Unit 14 Sibilants		授業計画	Part 7 Silent -t- and reduced -t-
	事後学習	授業内容を復習		事後学習	授業内容を復習
3	事前学習	授業内容を復習	11	事前学習	授業内容を復習
	授業計画	Unit 15 Thought Groups		授業計画	Part 8 Practice with linking
	事後学習	授業内容を復習		事後学習	授業内容を復習
4	事前学習	授業内容を復習	12	事前学習	授業内容を復習
	授業計画	Part 1 Consonant (1)		授業計画	Extra Practice (1) Word stress
	事後学習	授業内容を復習		事後学習	授業内容を復習
5	事前学習	授業内容を復習	13	事前学習	授業内容を復習
	授業計画	Part 2 Consonant (2)		授業計画	Extra Practice (2) Sentence focus
	事後学習	授業内容を復習		事後学習	授業内容を復習
6	事前学習	授業内容を復習	14	事前学習	授業内容を復習
	授業計画	Part 3 Consonant (3)		授業計画	これまでの復習と期末試験準備
	事後学習	授業内容を復習		事後学習	期末試験準備
7	事前学習	授業内容を復習	15	事前学習	期末試験準備
	授業計画	Part 4 Consonant (4)		授業計画	期末試験
	事後学習	授業内容を復習		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	授業内容を復習			
	授業計画	Part 5 Consonant (5)			
	事後学習	授業内容を復習			

評価方法 出席状況：60% 定期試験：40%

教科書	著者名	Judy B. Gilbert
	タイトル	Clear Speech 4th Edition
	出版社	Cambridge University Press
参考書	著者名	鹿野 晴夫
	タイトル	超音読レッスン 世界の名スピーチ編
	出版社	IBC パブリッシング

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	特別演習（プレゼンテーションスキル）Ⅰ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT 企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
実社会では、プレゼンテーションや会議等の場面において、人前で自分の意見を論理的に説明しなければいけない場面が多々発生する。この講義ではスピーチの基本である、Informative Speech、Persuasive Speech について学ぶと共に、学生が個人でスピーチを発表する。
達成目標
メラビアン の法則等の非言語的な要素について留意しながら、Power Point 等の視覚教材を使用し、人前でプレゼンテーションが行えるようになることを目標とする。
学修成果
プレゼンテーションにおける非言語要素の重要性について理解及び実践し、多数の聴衆を相手に、スライドを使用してプレゼンテーションが行えるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	パブリック・スピーキングについて/ スピーチ課題発表		授業計画	①Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチ課題準備		事後学習	スピーチの見直し
2	事前学習	スピーチの準備及び練習	10	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	①Informative Speech 課題 出身地について		授業計画	②Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
3	事前学習	スピーチの準備及び練習	11	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	②Informative Speech 課題 出身地について		授業計画	③Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
4	事前学習	スピーチの準備及び練習	12	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	③Informative Speech 課題 出身地について		授業計画	④Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
5	事前学習	スピーチの準備及び練習	13	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	④Informative Speech 課題 出身地について		授業計画	⑤Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
6	事前学習	スピーチの準備及び練習	14	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	⑤Informative Speech 課題 出身地について		授業計画	⑥Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	スピーチの準備及び練習	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	⑥Informative Speech 課題 出身地について		授業計画	期末試験
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	スピーチの見直し			
	授業計画	スピーチ総評及び Persuasive Speech 課題発表			
	事後学習	スピーチ課題準備			

評価方法 出席状況：10% 定期試験：10% <（発表評価）>：80%

教科書 著者名
タイトル
出版社

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	特別演習（プレゼンテーションスキル）Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT 企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
この講義では、前期の特別演習（プレゼンテーションスキル）Ⅰで学んだスピーチ 2 種類について更に発展させ、より社会性の高い問題に対して、Informative Speech 及び Persuasive Speech を実施する。
達成目標
トピックについて調査をする中で、批判的思考力を養い、物事を多角的に捉える力を身につける。また非言語要素に留意し、より多くの聴衆を説得し納得させることを目標とする。
学修成果
信頼性の高い機関から情報を収集し発表する事が出来る。また収集したデータを効果的にスライド上にまとめ、より多くの聴衆を惹きつけ、説得及び納得させることが出来る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	前期に実施した二種のスピーチ及び非言語要素の重要性について復習		授業計画	①Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチ課題準備		事後学習	スピーチの見直し
2	事前学習	スピーチの準備及び練習	10	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	①Informative Speech 課題 出身地について		授業計画	②Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
3	事前学習	スピーチの準備及び練習	11	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	②Informative Speech 課題 出身地について		授業計画	③Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
4	事前学習	スピーチの準備及び練習	12	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	③Informative Speech 課題 出身地について		授業計画	④Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
5	事前学習	スピーチの準備及び練習	13	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	④Informative Speech 課題 出身地について		授業計画	⑤Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
6	事前学習	スピーチの準備及び練習	14	事前学習	スピーチの準備及び練習
	授業計画	⑤Informative Speech 課題 出身地について		授業計画	⑥Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	スピーチの準備及び練習	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	⑥Informative Speech 課題 出身地について		授業計画	期末試験
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	スピーチの見直し			
	授業計画	スピーチ総評及び Persuasive Speech 課題発表			
	事後学習	スピーチ課題準備			

評価方法 出席状況：10% 定期試験：10% <（発表評価）>：80%

教科書 著者名
タイトル
出版社

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語演習（英語） I	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	Mark. B		
実務経験 教員紹介			

講義概要
この講義では、自身の出身地や家族、趣味、また学校での活動と言ったような、比較的簡易なトピックについて英語で話せるようになるよう講義を行う。授業は全て英語で行い、英語での発話に必要な基本的な語彙や文法、また発音についても確認をする。
達成目標
英語を話したいが苦手である、また基礎的な語彙力や文法知識に乏しく、英語で話す事に自信が無いと言う学生も、失敗を恐れずに発話する事を目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な語彙や、Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形について基本的な型を理解し、自分自身の言葉として発話出来るようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	講義ガイダンス Classroom English について紹介		授業計画	①Unit3 Let' s move
	事後学習	上記内容について復習		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
2	事前学習	クラス英語復習	10	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit1 Connections		授業計画	②Unit3 Let' s move
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
3	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	11	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit1 Connections		授業計画	③Unit3 Let' s move
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
4	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	12	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	③Unit1 Connections		授業計画	④Unit3 Let' s move
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
5	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	13	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit2 Work and Study		授業計画	Review 1
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
6	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	14	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit2 Work and Study		授業計画	復習 : Unit1-Unit3
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	③Unit2 Work and Study		授業計画	期末試験
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の振り返り
8	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	④Unit2 Work and Study		授業計画	
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	

評価方法 出席状況 : 40% 定期試験 : 60%
 教科書 著者名 Amanda French, Craig Thaine, and Alex Tilbury
 タイトル EVOLVE 2
 出版社 CAMBRIDGE UNIVERSIRY PRESS
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語演習（英語）Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	Mark. B		
実務経験 教員紹介			

講義概要
この講義では、自身の出身地や家族、趣味、また学校での活動と言ったような、比較的簡易なトピックについて英語で話せるようになるよう講義を行う。授業は全て英語で行い、英語での発話に必要な基本的な語彙や文法、また発音についても確認をする。
達成目標
英語を話したいが苦手である、また基礎的な語彙力や文法知識に乏しく、英語で話す事に自信が無いと言う学生も、失敗を恐れずに発話する事を目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な語彙や、Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形について基本的な型を理解し、自分自身の言葉として発話出来るようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	講義ガイダンス		授業計画	①Unit8 Trips
	事後学習	ガイダンス内容復習		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
2	事前学習	ガイダンス内容復習	10	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit6 Buy now, play later		授業計画	②Unit8 Trips
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
3	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	11	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit6 Buy now, play later		授業計画	③Unit8 Trips
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
4	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	12	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit6 Buy now, play later		授業計画	①Unit9 Looking good
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
5	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	13	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	Review2		授業計画	②Unit9 Looking good
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
6	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	14	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit7 Eat, drink, be happy		授業計画	復習：Unit6-Unit9
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	②Unit7 Eat, drink, be happy		授業計画	期末試験
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	文法事項復習及び会話文音読			
	授業計画	③Unit7 Eat, drink, be happy			
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%
 教科書 著者名 Amanda French, Craig Thaine, and Alex Tilbury
 タイトル EVOLVE 2
 出版社 CAMBRIDGE UNIVERSIRY PRESS
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	通訳技術・翻訳技術 I	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT 企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
この授業では、CNN 等の社会性の高い時事問題を使用し、オーバーラッピングや、シャドーイング、サイト・トランスレーションといった通訳技法について紹介し、実際にトレーニングを行う。社会性の高い時事問題で訓練を行う事で、日本語、英語両言語の 4 技能（読む・聞く・話す・書く）を伸ばす。
達成目標
上記のオーバーラッピング、シャドーイング、サイト・トランスレーションの訓練を行い、英語の総合力を底上げする。日常会話程度の急な通訳依頼にも対応できる素地を養う。
学修成果
ある程度まとまった文章量の英語に対してリテンションが出来、日常会話程度の通訳であれば、意思疎通に問題が無い程度で通訳の対応が可能になる。

授業計画

1	事前学習	無し	9	事前学習	CNN⑧の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN①		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑨
	事後学習	CNN①の復習		事後学習	CNN⑨の復習
2	事前学習	CNN①の復習	10	事前学習	CNN⑨の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN②		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑩
	事後学習	CNN②の復習		事後学習	CNN⑩の復習
3	事前学習	CNN②の復習	11	事前学習	CNN⑩の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN③		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑪
	事後学習	CNN③の復習		事後学習	CNN⑪の復習
4	事前学習	CNN③の復習	12	事前学習	CNN⑪の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN④		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑫
	事後学習	CNN④の復習		事後学習	CNN⑫の復習
5	事前学習	CNN④の復習	13	事前学習	CNN⑫の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑤		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑬
	事後学習	CNN⑤の復習		事後学習	CNN⑬の復習
6	事前学習	CNN⑤の復習	14	事前学習	CNN⑬の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑥		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑭
	事後学習	CNN⑥の復習		事後学習	テストの準備
7	事前学習	CNN⑥の復習	15	事前学習	テストの準備
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑦		授業計画	テスト
	事後学習	CNN⑦の復習		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	CNN⑦の復習			
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑧			
	事後学習	CNN⑧の復習			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書 著者名
タイトル CNN ENGLISH EXPRESS
出版社 朝日出版社

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	通訳技術・翻訳技術Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT 企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
この授業では、CNN 等の社会性の高い時事問題を使用し、オーバーラッピングや、シャドーイング、サイト・トランスレーションといった通訳技法について紹介し、実際にトレーニングを行う。社会性の高い時事問題で訓練を行う事で、日本語、英語両言語の 4 技能（読む・聞く・話す・書く）を伸ばす。
達成目標
日本語と英語の微妙なニュアンスに留意しながら、日常的に話されるトピックのみならず、軽度なビジネス場面において、急な通訳依頼にも対応できる事を目標とする。
学修成果
ある程度まとまった文章量の英語に対してリテンションが出来、日常会話及び軽度なビジネスの場面で有れば、意思疎通に問題が無い程度で通訳の対応が可能になる。

授業計画

1	事前学習	無し	9	事前学習	CNN⑧の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN①		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑨
	事後学習	CNN①の復習		事後学習	CNN⑨の復習
2	事前学習	CNN①の復習	10	事前学習	CNN⑨の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN②		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑩
	事後学習	CNN②の復習		事後学習	CNN⑩の復習
3	事前学習	CNN②の復習	11	事前学習	CNN⑩の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN③		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑪
	事後学習	CNN③の復習		事後学習	CNN⑪の復習
4	事前学習	CNN③の復習	12	事前学習	CNN⑪の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN④		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑫
	事後学習	CNN④の復習		事後学習	CNN⑫の復習
5	事前学習	CNN④の復習	13	事前学習	CNN⑫の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑤		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑬
	事後学習	CNN⑤の復習		事後学習	CNN⑬の復習
6	事前学習	CNN⑤の復習	14	事前学習	CNN⑬の復習
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑥		授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑭
	事後学習	CNN⑥の復習		事後学習	テストの準備
7	事前学習	CNN⑥の復習	15	事前学習	テストの準備
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑦		授業計画	テスト
	事後学習	CNN⑦の復習		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	CNN⑦の復習			
	授業計画	通訳技法トレーニング：CNN⑧			
	事後学習	CNN⑧の復習			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名
タイトル CNN ENGLISH EXPRESS
出版社 朝日出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	時事研究 I	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	町 隆美		
実務経験 教員紹介	印刷会社の営業		

講義概要
日本経済新聞を中心に国内外のニュースの内容把握とそのニュースについての経済的、社会的、政治的背景を考察して行きます。「聴く日経」を活用し、耳からも情報を収集します。その後、新聞紙面から縦書き文章の読解力を伸ばしていきます。そして、自身の知識として積み上げていきます。
達成目標
その時その時に話題になっている経済ニュースが理解できるようになること。就職活動に備えての時事知識及び一般知識を修得すること
学修成果
経済ニュースを中心に今、何が起きているのかが理解できるようになり、自身の進路決定に活かしていく。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	宿題をやる
	授業計画	オリエンテーション 講義のルール説明など		授業計画	新聞記事⑦ 外食関連記事 前回宿題解説、宿題配布
	事後学習	復習		事後学習	語彙を調べる
2	事前学習	宿題をやる	10	事前学習	宿題をやる
	授業計画	新聞記事① 新入社員関連記事 1 宿題配布		授業計画	新聞記事⑧ 労働関連記事 前回宿題解説、宿題配布
	事後学習	語彙を調べる		事後学習	語彙を調べる
3	事前学習	宿題をやる	11	事前学習	宿題をやる
	授業計画	新聞記事② 新入社員関連記事 2 前回宿題解説、宿題配布		授業計画	新聞記事⑨ 株主総会関連記事 前回宿題解説、宿題配布
	事後学習	語彙を調べる		事後学習	語彙を調べる
4	事前学習	宿題をやる	12	事前学習	宿題をやる
	授業計画	新聞記事③ 五月病関連記事 前回宿題解説、宿題配布		授業計画	新聞記事⑩ 消費者関連記事 前回宿題解説、宿題配布
	事後学習	語彙を調べる		事後学習	語彙を調べる
5	事前学習	宿題をやる	13	事前学習	宿題をやる
	授業計画	新聞記事④ 物流関連記事 前回宿題解説、宿題配布		授業計画	新聞記事⑪ 海外進出関連記事 前回宿題解説、宿題配布
	事後学習	語彙を調べる		事後学習	語彙を調べる
6	事前学習	宿題をやる	14	事前学習	全講義の復習
	授業計画	新聞記事⑤ 株主総会関連記事 1 前回宿題解説、宿題配布		授業計画	総まとめ
	事後学習	語彙を調べる		事後学習	配布資料の確認
7	事前学習	宿題をやる	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	新聞記事⑥ 株主総会関連記事 2 前回宿題解説、宿題配布		授業計画	期末試験
	事後学習	語彙を調べる		事後学習	試験の復習
8	事前学習	宿題をやる			
	授業計画	中間テスト			
	事後学習	テストの復習			

評価方法 出席状況：25% 定期試験：50% < (中間テスト) >：25%

教科書 著者名 特になし

タイトル

出版社

参考書 著者名 日本経済新聞

タイトル

出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	時事研究Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	町 隆美		
実務経験 教員紹介	印刷会社の営業		

講義概要
本講義では、Japan as No.1 と謳われた日本的経営について考察していく。日本的経営方法は現在の日本企業にも踏襲されている部分も多い。本校卒業後、日本企業に就職する学生にとっては、理解しておかなければならないシステム、考え方を解説していく。
達成目標
日本の企業文化を理解するとともに、企業の海外進出のフェーズが理解できるようになること。そして、自国に進出している日系企業について分析できるようになる。
学修成果
本講義を受講することで、日本企業文化が理解でき、自身が日本企業で働く際に対応できる知識が身につくようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回ノートの確認
	授業計画	オリエンテーション 日本的経営とは何か。		授業計画	日本企業の海外進出 2) 海外進出の段階について
	事後学習	復習課題を行う		事後学習	復習課題を行う
2	事前学習	前回ノートの確認	10	事前学習	前回ノートの確認
	授業計画	日本的経営 1) 人的管理について		授業計画	日本企業の海外進出 3) 海外進出の方法
	事後学習	復習課題を行う		事後学習	復習課題を行う
3	事前学習	前回ノートの確認	11	事前学習	前回ノートの確認
	授業計画	日本的経営 2) 組織の制度と構造		授業計画	日本企業の海外進出 4) 企業の海外戦略
	事後学習	復習課題を行う		事後学習	復習課題を行う
4	事前学習	前回ノートの確認	12	事前学習	前回ノートの確認
	授業計画	日本的経営 3) 従業員の意識		授業計画	日本企業の海外進出 ケーススタディ①SONY
	事後学習	復習課題を行う		事後学習	復習課題を行う
5	事前学習	前回ノートの確認	13	事前学習	前回ノートの確認
	授業計画	日本的経営 4) 経営戦略		授業計画	日本企業の海外進出 ケーススタディ②NISSAN
	事後学習	復習課題を行う		事後学習	復習課題を行う
6	事前学習	前回ノートの確認	14	事前学習	前回ノートの確認
	授業計画	日本的経営 5) 日本の産業構造について		授業計画	日本企業の海外進出 ケーススタディ③ヤクルト
	事後学習	復習課題を行う		事後学習	復習課題を行う
7	事前学習	前回ノートの確認	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	中間テスト		授業計画	期末試験
	事後学習	なし		事後学習	試験の復習
8	事前学習	前回ノートの確認			
	授業計画	日本企業の海外進出について 1) 戦後の日本経済史 (為替を中心)			
	事後学習	復習課題を行う			

評価方法 出席状況：25% 定期試験：50% < (課題) >：25%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名 山田 英二
タイトル 新しいグローバルビジネスの教科書
出版社 PHP 新書

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネスマナー	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	丸山 直美		
実務経験 教員紹介	カラーとマナーのコンサルタント SIF を主宰。社長・役員秘書を経て独立。短大・専門学校にて色彩やビジネスマナー・プロトコールを担当。企業の社員研修も行う。		

講義概要
本講義では、日本で仕事をする上で、社会の秩序を理解し、立場をわきまえた言動ができるようビジネスマナーを学び、相手を思いやる心や諸問題に直面した時に臨機応変な対応ができる能力を養う。日本的な常識やビジネスマナーの基礎力を身につける。
達成目標
一般社会常識の理解とビジネスでコミュニケーションがスムーズに取れる会話力や接遇で仕事の取り組み、気遣いなど心が伝わる社会人を指す。
学修成果
ビジネスマナーを身につけ社会生活で実践できるようになる。基本を理解し色々な場面で動作・所作が取れるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前週の復習
	授業計画	講義ガイダンス・授業の進め方・ビジネスマナー基本編		授業計画	感じの良い所作・動作（指し方・物の受け渡し・名刺受け渡し）
	事後学習	授業内容復習		事後学習	小テスト
2	事前学習	授業内容復習	10	事前学習	前週の復習
	授業計画	挨拶の基本マナーとルールについて		授業計画	電話対応 1 電話対応の重要性
	事後学習	資料復習		事後学習	小テスト
3	事前学習	資料復習	11	事前学習	前週の復習
	授業計画	履歴書の作成 読みやすい文字・レイアウト・数字の書き方		授業計画	電話対応 2 電話の特性・スピード・電話の慣用句
	事後学習	履歴書作成		事後学習	小テスト
4	事前学習	文字レイアウト練習	12	事前学習	実践練習前
	授業計画	社会人の身だしなみ 第一印象・面接活動と社会人		授業計画	来客対応 1 来客対応の心構え
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
5	事前学習	登校前チェック項目確認	13	事前学習	先週の要点復習
	授業計画	言葉遣い 1 8 大接客用語・1 年生のクッション言葉		授業計画	来客対応 2 来客対応の流れ
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
6	事前学習	前週の復習	14	事前学習	配布資料・参考書復習
	授業計画	言葉遣い 2 ビジネスにふさわしい話し方・敬語について		授業計画	前期講義要点振り返り
	事後学習	小テスト		事後学習	前期末試験準備
7	事前学習	前週の復習	15	事前学習	前期末試験準備
	授業計画	仕事への取り組み方 会社とは何かを理解		授業計画	前期末試験
	事後学習	小テスト		事後学習	試験の見返し
8	事前学習	前週の復習			
	授業計画	報告・連絡・相談 基本を学ぶ			
	事後学習	小テスト			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <課題・小テスト>：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	情報処理 I	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	滝口 直樹		
実務経験 教員紹介	IT インストラクター、情報処理試験講師、ライター、Web ディレクター。現在は、主に明治大学非常勤講師、専門学校非常勤講師、企業研修講師を中心に従事。		

講義概要	Microsoft Word の操作を中心に、コンピュータによる文書作成の基礎を学びます。Word の基本操作、日本語による文章入力、ビジネス文書の作成ルールなどを実習による習得します。講義内容は MOS Word 試験にも対応し、資格取得への対策も行います。
達成目標	日本語文章入力（10 分間に 400 文字程度） Microsoft Word の基本操作（ビジネス現場において不足のない内容を網羅）※希望者は MOS Word を受験・合格
学修成果	日本語入力の手法を取得し、正確に入力ができる力を得る。 Word の基本操作を習得し、ビジネス文書やチラシなどの書類を効率的に作成するスキルを得る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「ガイダンス・コンピュータの基礎」 コンピュータのしくみ、入力方法		授業計画	「リスト」 箇条書きの作成、段落番号の作成
	事後学習	ローマ字の復習		事後学習	操作の復習
2	事前学習	ローマ字の復習	10	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「日本語入力」 ローマ字による日本語入力方法		授業計画	「クリップボード・検索と置換」 コピー・移動、検索、置換
	事後学習	ローマ字の復習		事後学習	操作の復習
3	事前学習	ローマ字の復習	11	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「日本語文章入力」 文節の漢字変換を伴う短文入力方法		授業計画	「目次、用紙設定」 目次の追加、用紙・余白等の設定
	事後学習	入力練習		事後学習	操作の復習
4	事前学習	前回の操作の復習	12	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「フォントの設定 1」フォント種、サイズ等の設定、文字揃えの設定		授業計画	「表の作成 1」 表の作成、デザイン変更
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
5	事前学習	前回の操作の復習	13	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「フォントの設定 2」フォントの色、インデント、あいさつ文		授業計画	「表の作成 2」 表のレイアウト設定
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
6	事前学習	前回の操作の復習	14	事前学習	苦手範囲の把握
	授業計画	「行と段落」 行間の設定、段落設定		授業計画	「総復習」 これまでの学習の総復習・問題練習
	事後学習	操作の復習		事後学習	試験に向けての総復習
7	事前学習	テストに向けての総復習	15	事前学習	試験に向けての総復習
	授業計画	「小テスト」 小テストと解説		授業計画	定期試験
	事後学習	テストの見直し		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の操作の復習		事前学習	
	授業計画	「テーマ、スタイル」 テーマの変更、スタイルの設定		授業計画	
	事後学習	操作の復習		事後学習	

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（平常点）>：30%

教科書 著者名 FOM 出版
 タイトル Microsoft Word 2016 対策テキスト& 問題集
 出版社 FOM 出版

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	情報処理Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	滝口 直樹		
実務経験 教員紹介	IT インストラクター、情報処理試験講師、ライター、Web ディレクター。現在は、主に明治大学非常勤講師、専門学校非常勤講師、企業研修講師を中心に従事。		

講義概要
Microsoft Excel の操作を中心に、コンピュータによる表計算・分析の基礎を学びます。 Excel の基本操作、データ分析の基礎、集計作業、グラフ作成などについて実習による習得します。 講義内容は MOS Excel 試験にも対応し、資格取得への対策も行います。
達成目標
日本語文章入力（10 分間に 400 文字程度）※通年 Microsoft Excel の基本操作（ビジネス現場において不足のない内容を網羅）希望者は MOS Excel を受験・合格
学修成果
日本語入力の手法を取得し、正確に入力ができる力を得る。 Excel の基本操作を習得し、データ集計や分析を効率的に作成するスキルを得る。

授業計画

1	事前学習	前回の操作の復習	9	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「オート SUM」 基本的な関数（SUM・AVERAGE など）		授業計画	「視覚表現」 スパークライン、条件付き書式
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
2	事前学習	前回の操作の復習	10	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「条件付き関数」 SUMIF・AVERAGEIF、COUNTIF		授業計画	「データ保護」セルのロック、シート保護、ファイル保存
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
3	事前学習	前回の操作の復習	11	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「文字列操作」 LEFT・RIGHT・MID		授業計画	「印刷」 印刷設定、表示モードの変更
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
4	事前学習	前回の操作の復習	12	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「並べ替え・フィルタ」データの並べ替え、フィルタ（絞込み）操作		授業計画	「MOS 模擬試験演習」 模擬試験の説明、演習
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
5	事前学習	前回の操作の復習	13	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「小テスト」 小テストと解説		授業計画	「MOS 模擬試験演習」 模擬試験の説明、演習
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
6	事前学習	前回の操作の復習	14	事前学習	苦手範囲の把握
	授業計画	「入力規則」 データの入力規則の操作		授業計画	「MOS 模擬試験演習」 模擬試験の説明、演習
	事後学習	操作の復習		事後学習	試験に向けての総復習
7	事前学習	前回の操作の復習	15	事前学習	試験に向けての総復習
	授業計画	「グラフの作成」棒グラフ・円グラフ・折れ線グラフの作成		授業計画	定期試験
	事後学習	操作の復習		事後学習	試験の見直し
8	事前学習	前回の操作の復習			
	授業計画	「グラフの編集」 グラフの詳細設定			
	事後学習	操作の復習			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（平常点）>：30%

教科書 著者名 FOM 出版
 タイトル Microsoft Excel 2016 対策テキスト& 問題集
 出版社 FOM 出版
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	英語 I	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	Mark. B		
実務経験 教員紹介			

講義概要
この講義では、自身の出身地や家族、趣味、また学校での活動と言ったような、比較的簡易なトピックについて英語で話せるようになるよう講義を行う。授業は全て英語で行い、英語での発話に必要な基本的な語彙や文法、また発音についても確認をする。
達成目標
英語を話したいが苦手である、また基礎的な語彙力や文法知識に乏しく、英語で話す事に自信が無いと言う学生も、失敗を恐れずに発話する事を目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な語彙や、Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形について基本的な型を理解し、自分自身の言葉として発話出来るようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	講義ガイダンス Classroom English について紹介		授業計画	②Unit5 Firsts and lasts
	事後学習	上記内容について復習		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
2	事前学習	クラス英語復習	10	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit4 Good times		授業計画	③Unit5 Firsts and lasts
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
3	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	11	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit4 Good times		授業計画	④Unit5 Firsts and lasts
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
4	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	12	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	③Unit4 Good times		授業計画	⑤Unit5 Firsts and lasts
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
5	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	13	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	④Unit4 Good times		授業計画	⑥Unit5 Firsts and lasts
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
6	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	14	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	⑤Unit4 Good times		授業計画	復習 : Unit1-Unit3
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	テストの準備
7	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	15	事前学習	テストの準備
	授業計画	⑥Unit4 Good times		授業計画	テスト
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	文法事項復習及び会話文音読			
	授業計画	①Unit5 Firsts and lasts			
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読			

評価方法 出席状況 : 40% 定期試験 : 60%
 教科書 著者名 Amanda French, Craig Thaine, and Alex Tilbury
 タイトル EVOLVE 2
 出版社 CAMBRIDGE UNIVERSIRY PRESS
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	英語Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT 企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
TOEIC L&R テストの更なるスコアアップに必要な中級程度の語彙や文法知識を整理し、全ての問題を制限時間内に終わらせる為の学習をする。スコアアップに必要なオーバーラッピングやシャドーイング等の音読トレーニングについても継続実践し、テストにおいて 600 点以上を取得する事を目指す。
達成目標
前期で学んだ事項を発展向上させ、時間内にテストを終わらせる事が出来る。また、より高度な語彙や文法を理解し、それらを含む問題が解けるようになる事を目標とする。
学修成果
TOEIC L&R テスト 600 点相当の語彙力や文法知識を身に着ける。更なるスコアアップに向けて、創意工夫をしながら自分自身で学習する事が出来る。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	Day22 の復習
	授業計画	Listening : Day8		授業計画	Listening : Day12
	事後学習	Day8 の復習		事後学習	Day12 の復習
2	事前学習	Day8 の復習	10	事前学習	Day12 の復習
	授業計画	Reading : Day19		授業計画	Reading : Day23
	事後学習	Day19 の復習		事後学習	Day23 の復習
3	事前学習	Day19 の復習	11	事前学習	Day23 の復習
	授業計画	Listening : Day9		授業計画	Listening : Day13
	事後学習	Day9 の復習		事後学習	Day13 の復習
4	事前学習	Day9 の復習	12	事前学習	Day13 の復習
	授業計画	Reading : Day20		授業計画	Reading : Day24
	事後学習	Day20 の復習		事後学習	Day24 の復習
5	事前学習	Day20 の復習	13	事前学習	Day24 の復習
	授業計画	Listening : Day10		授業計画	①模擬問題実施 : Listening パート
	事後学習	Day10 の復習		事後学習	模擬問題復習
6	事前学習	Day10 の復習	14	事前学習	模擬問題復習
	授業計画	Reading : Day21		授業計画	②模擬問題実施 : Reading パート
	事後学習	Day21 の復習		事後学習	小テストの準備
7	事前学習	Day21 の復習	15	事前学習	小テストの準備
	授業計画	Listening : Day11		授業計画	小テスト
	事後学習	Day11 の復習		事後学習	小テストの振り返り
8	事前学習	Day11 の復習			
	授業計画	Reading : Day22			
	事後学習	Day22 の復習			

評価方法 出席状況 : 20% 定期試験 : 80%

教科書 著者名 安河内哲也
 タイトル TOEIC L&R テスト レベル別問題集 470 点突破
 出版社 東進ブックス

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ビジネスマナーⅡ	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	丸山 直美		
実務経験 教員紹介	カラーとマナーのコンサルタント SIF を主宰。社長・役員秘書を経て独立。短大・専門学校にて色彩やビジネスマナー・プロトコールを担当。企業の社員研修も行う。		

講義概要
本講義では、日本で仕事をする上で、社会の秩序を理解し、立場をわきまえた言動ができるようビジネスマナーを学び、相手を思いやる心や諸問題に直面した時に臨機応変な対応ができる能力を養う。基本から応用までを学び、ロールプレイングなどで実践力を高める。
達成目標
一般社会常識の理解とビジネスでコミュニケーションがスムーズに取れる会話力や接遇で仕事の取り組み、気遣いなど心が伝わる社会人を目指す。日常的に行動できるようにする。
学修成果
ビジネスマナーを身につけることによって、日本の社会生活で困らずに実践できるようになる。就職活動、入社後対応できる動作・所作会話がスムーズに取れるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	先週の復習
	授業計画	後期授業の進め方などガイダンス前期実技の再復習		授業計画	来客対応 受付の仕方 受付の重要性
	事後学習	課題学習 (提出)		事後学習	小テスト
2	事前学習	課題の確認	10	事前学習	先週の復習
	授業計画	言葉遣い・敬語 学生と社会人の違いを考えまとめる		授業計画	来客対応 ご案内の仕方 呈茶 基本
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
3	事前学習	先週の復習	11	事前学習	先週の復習
	授業計画	自己表現 人前で話す力をつける		授業計画	電話対応 かけ方 準備・言葉遣いなど基本を学ぶ
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
4	事前学習	先週の復習	12	事前学習	先週の復習
	授業計画	学校指定履歴書で見やすく読みやすい文字の書き方配置練習		授業計画	電話対応 受け方 メモの重要性 ロールプレイング
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
5	事前学習	課題提出	13	事前学習	先週の復習
	授業計画	慣用句・物の数え方など仕事に必要な社会一般常識		授業計画	就職活動に向けて基本事項の復習
	事後学習	課題作成		事後学習	小テスト
6	事前学習	先週の復習	14	事前学習	配布資料・参考書復習
	授業計画	仕事への取り組み方・会社で行われている仕事を理解する		授業計画	後期試験前後期要点確認 振り返り
	事後学習	小テスト		事後学習	試験前準備
7	事前学習	先週の復習	15	事前学習	試験前準備
	授業計画	ビジネス文書 手紙の書き方基本・郵便・封筒の書き方		授業計画	後期試験
	事後学習	小テスト		事後学習	事後学習 (16 文字以内)
8	事前学習	先週の復習		事前学習	
	授業計画	ビジネス文書 ビジネス文書の役割と書き方		授業計画	
	事後学習	小テスト		事後学習	

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <課題・少テスト>：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名
タイトル ビジネス能力検定ジョブパス3級 (文部科学省後援)
出版社 日本能率協会マネジメントセンター

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネス英語 I	単位	2 単位
学科コース	アカデミックイングリッシュコース		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT 企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
この講義では、TOEIC L&R テストのスコアアップに必要な基礎的な語彙力や文法知識を整理しつつ、テストを効果的に終わらせるためのタイムマネジメントやテクニックについて学ぶ。またスコアアップに必要なオーバーラッピングやシャドーイング等の音読トレーニングについても実践する。
達成目標
TOEIC L&R テストのテストの構成や、時間配分等について理解をし、品詞の違い等の基本的な問題に対して、理解して解ける問題が増えるようになる事を目標とする。
学修成果
TOEIC L&R テスト 470 点相当の語彙力や文法知識を身に着ける。また更なるスコアアップに向けて、自分自身で自宅学習や復習を行えるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	Day22 の復習
	授業計画	Listening : Day8		授業計画	Listening : Day12
	事後学習	Day8 の復習		事後学習	Day12 の復習
2	事前学習	Day8 の復習	10	事前学習	Day12 の復習
	授業計画	Reading : Day19		授業計画	Reading : Day23
	事後学習	Day19 の復習		事後学習	Day23 の復習
3	事前学習	Day19 の復習	11	事前学習	Day23 の復習
	授業計画	Listening : Day9		授業計画	Listening : Day13
	事後学習	Day9 の復習		事後学習	Day13 の復習
4	事前学習	Day9 の復習	12	事前学習	Day13 の復習
	授業計画	Reading : Day20		授業計画	Reading : Day24
	事後学習	Day20 の復習		事後学習	Day24 の復習
5	事前学習	Day20 の復習	13	事前学習	Day24 の復習
	授業計画	Listening : Day10		授業計画	①模擬問題実施：Listening パート
	事後学習	Day10 の復習		事後学習	模擬問題復習
6	事前学習	Day10 の復習	14	事前学習	模擬問題復習
	授業計画	Reading : Day21		授業計画	②模擬問題実施：Reading パート
	事後学習	Day21 の復習		事後学習	テストの準備
7	事前学習	Day21 の復習	15	事前学習	テストの準備
	授業計画	Listening : Day11		授業計画	テスト
	事後学習	Day11 の復習		事後学習	テストの振り返り
8	事前学習	Day11 の復習			
	授業計画	Reading : Day22			
	事後学習	Day22 の復習			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書 著者名 安河内哲也
 タイトル TOEIC L&R テスト レベル別問題集 470 点突破
 出版社 東進ブックス

参考書 著者名
 タイトル
 出版社